

Nursing support system

# NSS

「NSS (看護支援システム)」は、日常的な記録業務や検査、看護の予定の管理、看護計画の立案や評価など、様々な看護師の業務を支援します。

## 実践的な看護を支援します

### 入院時業務

新規の入院患者登録や、問診情報の登録。  
看護計画の立案を支援します。

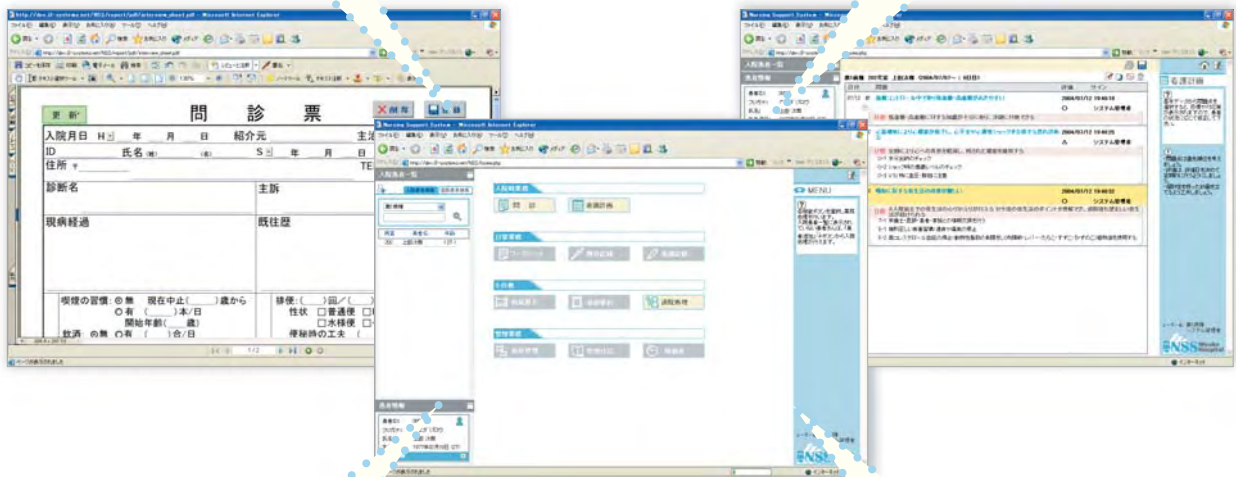
問診／問診票 総合把握表 ... etc  
看護計画／看護計画登録 看護計画の評価

### 日常業務

日々の予定は、患者毎に予め予定を設定することでワークシートを作成し管理することが可能です。  
予定を「完了」と変更登録することで、記録業務を簡素化します。

また、熱計情報の入力は、手書きの登録表からデータ化しますので、円滑な移行が可能になります。

ワークシート／ケア予定からワークシートを作成  
熱計記録／手書き熱計表から熱計情報情報の登録 (OCR)



### 退院時業務・その他

退院時の管理資料は、これまでの蓄積情報をもとに自動作成したものを修正することで管理資料類を作成します。

看護要約／看護要約登録 看護要約印刷 管理表印刷

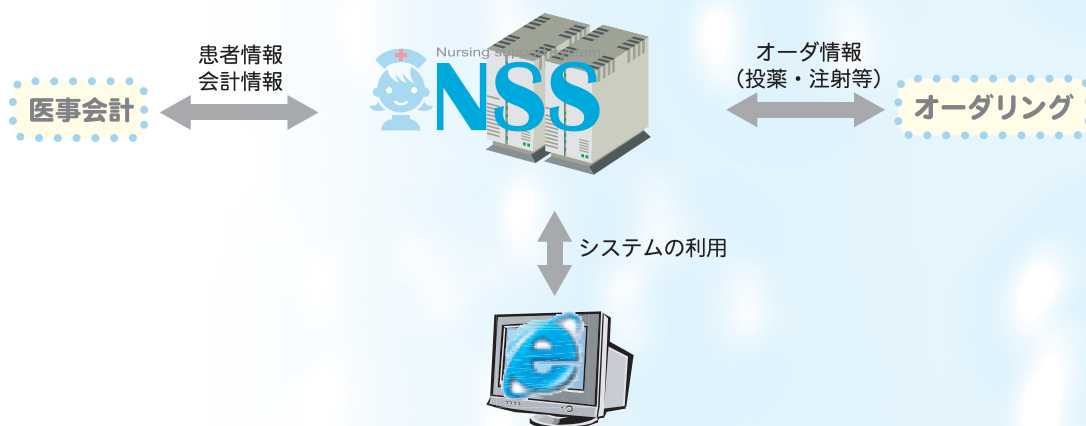
### 管理業務・その他

看護師をとりまく管理業務や、その他の業務を支援します。

管理日誌／日誌の情報管理  
病床管理／部屋の移動や病床の移動管理  
勤務表／勤務予定、及び実績管理

## システム構成イメージ

システムは、アプリケーションサーバ方式で構成されていますので、端末は一般的なパソコンにブラウザがあれば、すぐに業務で利用することができます。  
また、看護支援システムは、オープンソースの活用によって広範囲なシステムと連携することができ、既存のシステム資産を活用することができます。



## 推奨クライアント仕様

### 日本語版オペレーティング システム

Microsoft Windows XP Professional、Windows XP Home Edition または  
Microsoft Windows 2000 Professional Service Pack 3 以上

### コンピュータ本体

Pentium III 450 MHz 相当以上のプロセッサを搭載したパーソナル コンピュータ (Pentium III 600 MHz 相当以上を推奨)

### メモリ

Windows XP Professional の場合：160 MB 以上の実装メモリが必要  
Windows XP Home Edition の場合：128 MB 以上の実装メモリが必要  
Windows 2000 Professional の場合：96 MB 以上の実装メモリが必要

### ハードディスク システム

ドライブに500 MB 以上

### ディスプレイ

解像度 1024 × 768 ドット以上/ 256 色以上の表示が可能なディスプレイ (ハイカラー表示可能なディスプレイ装置推奨)

### ディスク装置

CD-ROM ドライブ  
その他 Microsoft Mouse、Microsoft IntelliMouse、または互換性のあるポインティング デバイス  
Microsoft Internet Explorer 6 以上

- 必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合がありますので、ご注意ください。
- お使いのシステムの環境、およびご利用方法によっては、記載以外の制限が発生する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## お問い合わせ